

運動の成り立ちとは何か

(第1版第3刷まで)

正誤表

本書におきまして、下記の通り記載内容に誤りがございました。訂正してお詫びいたします。

p.8 図5

〔誤〕 身体重心からは体力による体重分の → 〔正〕 身体重心からは重力による体重分の

p.25 図14

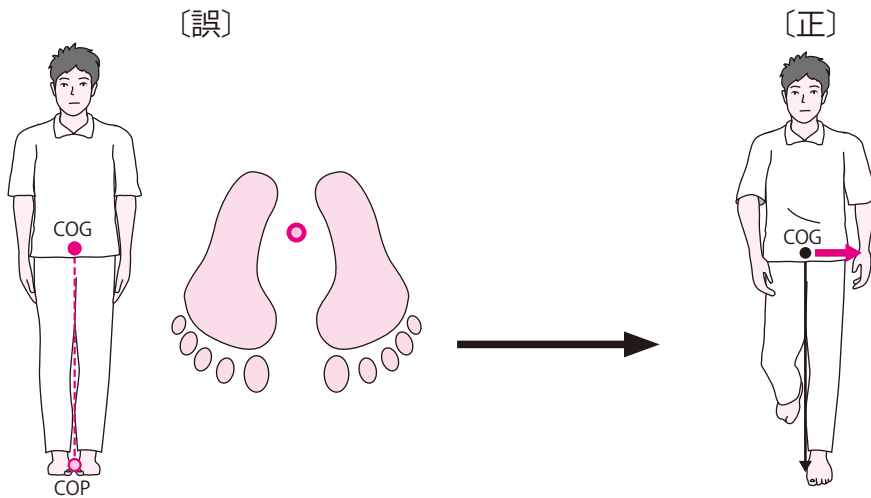


図14 静止姿勢では
COGとCOPが一致
する

図14 歩行における
慣性力の利用例

p.82 6行目

〔誤〕 また、結合組織内の細胞外基質(細胞外マトリックス)は → 〔正〕 また、結合組織内の基質は:

p.91 図5

〔誤〕 図5 エネルギー保存の法則(ニュー
トンの第3法則) → 〔正〕 図5 力学的エネルギー保存の法則

p.178 なるほど「右と左では随意運動の意味が違う？」 3、4行目

〔誤〕 てもらったとき、左趾の課題においては左の並進バランステストの低下が起こる。これに対して右趾の課題においては低下することはみられないことがほとんどである。



〔正〕 てもらったとき、左趾の課題においては左の並進バランステストの低下が起こらない。これに対して右趾の課題においては右の並進バランステストが低下することがほとんどである。